

令和3年10月13日

報道機関各社 御中

連絡先	
課係名	商工政策課
電話番号	53-4184

1. 発表事項

移動手段に関する市民アンケートを実施します。

2. 目的

本市では、今年度より、交通弱者対策の調査・検討、飯高管内の移動手段の再編、地域公共交通計画の策定に取り組んでいます。

この調査では、超高齢社会を迎え、高まる交通弱者の移動手段確保、充実に関するニーズや飯高管内の移動手段再編に向け、高齢者をはじめとする市民の皆さまが、通院や買い物など、お出かけしている目的や行先、頻度、移動手段などをお聞きし、移動実態やニーズ、課題を把握、整理することで、今後の移動手段のあり方を検討していくための基礎資料とします。

3. 調査概要

(1) 移動手段に関する市民アンケート

- ①調査地域 松阪市全域（飯高管内を除く）
- ②調査対象 松阪市に在住する65歳以上の方
- ③標本数 約1万人
- ④抽出方法 住民基本台帳から住民自治協議会別に按分した上で、無作為抽出
- ⑤配布方法 郵送配布、郵送回収
- ⑥調査期間 令和3年12月3日（金）まで（令和3年11月中旬発送予定）

(2) 飯高管内・移動手段に関する市民アンケート

- ①調査地域 松阪市飯高管内
- ②調査対象 高校生以上のすべての住民
- ③標本数 約3千人
参考：住民基本台帳（令和3年9月1日現在）15歳以上3,142人
- ④配布方法 郵送配布、郵送回収
- ⑤調査期間 令和3年12月3日（金）まで（令和3年11月中旬発送予定）

(3) HP アンケート

- ①調査対象 松阪市に在住、在勤、通学をされている方
- ②調査方法 オンラインフォームを使って意見募集
- ③調査期間 令和3年12月1日（水）～令和3年12月31日（金）

4. 調査内容

- 1) 回答者の属性について
- 2) 自動車の運転や外出状況について
- 3) 買い物について
- 4) 通院について
- 5) 買い物、通院以外のお出かけについて
- 6) 鉄道やバス、タクシーなど公共交通機関の利用について
- 7) 公共交通の今後のあり方について

5. 超高齢社会交通弱者対策調査検討事業

超高齢社会を迎え、高齢者と子ども夫婦が同居する家族が減少し、高齢者単身世帯や高齢者夫婦世帯の割合が増加することで家族による送迎が困難な方が増えたり、自動車の運転に不安を感じることから運転免許証を自主返納する方が増加したりしており、交通手段を有しない住民の移動手段の確保や、将来の移動手段確保への高まる不安の解消など、移動手段の確保・充実のニーズは高まりを見せています。

このことを踏まえ令和3年度から2年間かけて、交通手段を有しない高齢者をはじめとした交通弱者の移動手段のあり方について調査、検討するとともに、特に高齢化や人口減少の進展が顕著で、公共交通機関の利用者数が減少傾向にある飯高管内の移動手段について、再編を行うものです。

また、現行の「第二次松阪市地域公共交通網形成計画」が令和4年度に終期を迎えることから、先の検討結果を踏まえ「松阪市地域公共交通計画」を策定します。